

# 高齢者活用促進コースの活用例

## モデルケース①

### 高齢者を活用した異業種への新規参入

#### 旅館・ホテル業

##### 【現状・問題点】

・ホテル内で使用するリネン類のクリーニングは、外部業者に発注している。

##### 【取組内容】

・自社倉庫の空きスペースを利用して、レイアウト・機器配置により、自社でクリーニング事業を新たに開始する。

##### 【取組の効果】

・ホテル内の高齢従業員その他、グループ企業の定年退職者も受け入れ、高齢従業員向けの職場を創出した。

【助成金の対象となる経費】  
倉庫改修費、クリーニング業の手続き費、  
クリーニング機器購入費など

## モデルケース②

### 高齢者の負担軽減のための機械設備に関する改善

#### 道路貨物運送業

##### 【現状・問題点】

・トラックへの積載作業において、クレーンが届かない場所での荷物の積み下ろしは、手作業により行っているため、高齢従業員の身体的負担が大きく、腰痛を患う危険性があった。

##### 【取組内容】

・作業負担を軽減するため、高齢従業員の使用する荷物運搬用のフォークリフトを導入する。

##### 【取組の効果】

・重量物運搬作業にかかる高齢従業員の身体的負担を軽減し、作業における安全を確保した。

【助成金の対象となる経費】  
フォークリフト購入費

### モデルケース③

## 高齢者にやさしい作業環境の整備に関する改善

### 自動車整備業

#### 【現状・問題点】

- ・塗装ラインの色見検査において、高齢従業員の視力の低下を補うため、更なる照度が必要である。
- ・高温が発生する機器周辺は40度を超える作業環境となっており、高齢従業員の負担となっている。

#### 【取組内容】

- ・塗装ラインの蛍光灯をLEDに変更し、移動式照明器具も併せて使用する。
- ・高温が発生する機器の周辺にスポットクーラーを設置する。

#### 【取組の効果】

- ・高齢従業員が働きやすい作業環境を整備し、十分な照度と快適な温度を確保することにより、高齢従業員の作業効率の向上を図った。

#### 【助成金の対象となる経費】

LED購入費、移動式照明器具購入費、  
スポットクーラー購入費

### モデルケース④

## 短時間勤務制度の導入による高齢者の職場環境の整備

### 金属製品製造業

#### 【現状・問題点】

- ・定年後はフルタイム勤務を希望しない高齢従業員が多い。
- ・意欲と技能のある経験豊かな高齢従業員は定年後も働き続けて欲しい。

#### 【取組内容】

- ・専門家と相談して定年後の再雇用制度を見直すとともに、新たに短時間勤務制度を導入する。
- ・新たな短時間制度の運用に伴う管理システムを構築する。

#### 【取組の効果】

- ・高齢従業員にとって体力や生活ニーズに合わせた勤務が可能となる短時間勤務制度を導入し、高齢従業員がいきいきと働ける職場環境を整備した。

#### 【助成金の対象となる経費】

コンサルタント経費、管理システム開発費